



文化情報センターでSDGsを探そう!



大活字本

通常の本が読みにくい方など、読書を楽しんでいただけるよう内容はそのままに、文字の大きさ、行間などを大きくし読みやすくしている本です。

恩納村文化情報センター(以下、図書館)は、図書館機能を中心に情報の発信・収集・提供を利用者が誰でも同じサービスが受けられるよう、様々な工夫がなされています。

SDGsの課題解決には、まず一人一人に関心を持ってもらうことが大切で、SDGsに取り組む恩納村にとって、図書館の果たす役割はとても重要です。図書館は地域から世界まで幅広い情報が詰まっており、誰でも「知」へのアクセスを可能にする生涯学習の拠点とも言えます。

図書館では、司書が調べものサポートを担い、利用者の疑問に対し資料を紹介するとともに、様々な障がいなどの壁を越えて、全ての皆さまの「関心」に届くよう資料を提供しています。



探している情報や困りごとがあれば
司書の方に気軽に声をかけてみてね!

朗読CDの貸し出し



物語や詩などの朗読が吹き込まれた録音資料です。視力が弱い方や高齢の方も、ラジオや音楽を聴くように「聞く読書」を楽しめます。

職員による海岸清掃



文化情報センターは、内海に面しており漂着する海洋ゴミを文化情報センターの職員が清掃しています。これまでに、TVを回収したことも!?

本の特集コーナー(テーマ展示)



年間100以上の特集を組み、利用者の関心のある情報を見つける手助けをし、読書意欲の推進を図っています。SDGsの特集なども!

音声読書器と対面朗読



【音声読書器】
カメラで活字を読み取り、音声で読み上げる読書器です。
【対面朗読サービス】
予約があれば、図書館司書が希望する資料を直接朗読するサービスです。

絵本のブックカバーの再利用



絵本のブックカバーを利用して、児童向けのパズルやしおり、貸出用のバッグなどに活用しています。

リーディングトラッカー



視力の衰え、視覚障害、読書に集中しにくいなどの読みづらさをサポートする、読書補助具です。読みたい行が際立って見え、集中して読書がしやすくなります。恩納村民へは無料配布を行っています。

お問い合わせ: 恩納村文化情報センター ☎982-5546 / 企画課 ☎966-1201